

助産婦雑誌 第50巻 総目次

1996年1 - 12月

(表題は、題名：筆者名、号数、開始ページ数)

特集

[1月号]がんばれ中堅助産婦

[座談会]JIMON が元気の源：赤山美智代・小松由枝・中根直子・高橋小百合・相原真弓・毛利多恵子，1，9.

だから、婦長はやめられない「変革」に向かっているのリーダー：村上睦子，1，16.

施設における中堅助産婦の業務に関する調査－婦長の業務評価と中堅助産婦の臨床能力の自己評価の実態：松岡恵・平澤美恵子・熊沢美奈好・佐々木和子・木村千里，1，21.

[座談会]調査結果をどう読みとるか：平澤美恵子・松岡恵・熊沢美奈好，1，29.

助産婦にとっての「満足」を探る：野口眞弓，1，36.

私の助産婦10年目－低迷を脱却して現在がある：小竹久美子，1，41.

病院勤務8年。いま地域助産婦として社会とのつながりに手応えを：橋本直子，1，45.

看護部長として中堅助産婦に期待すること：雨宮多喜子，1，49.

[2月号]今日の助産婦外来

助産婦外来のメリット；産科医師の立場から：山下恵一，2，9.

ヨチヨチ歩きの助産婦外来。充実をめざして 神奈川県立足柄上病院の助産婦外来：渋谷実千代，2，13.

施設内開業助産婦をめざして－諏訪マタニティクリニックの助産婦外来：長澤綾子・飯田玲子・稲葉智子・林智代・鮎沢幸枝・浜正子・伊藤ひろみ・佐々木真澄・野口琴代，2，18.

助産婦外来の老舗。今年は飛躍の年に一日赤医療センターの助産婦外来：中根直子・山科香奈美・舛森とも子，2，26.

大学病院で妊婦に満足のいくケアを－徳島大学医学部附属病院の助産婦外来：橋本公子，2，33.

さらに専門性発揮の助産婦外来に向けて努力中－済生会神奈川県病院の助産婦外来：岩下美和・佐々木美貴子・澤田陽子・長嶋みゆき・菊地きぬ子，2，42.

チェックリスト方式助産録を用いた保健指導－愛媛県立中央病院周産期センターの助産婦外来：徳本ル

リコ・芝田桂子・向谷直美・小池信子・野中美加・スタッフ一同，2，50.

[3月号]低用量ピルのすべて－女性が避妊の主人公に

低用量ピルとはなにか：北村邦夫，3，9.

低用量ピルの作用機序：安達知子，3，18.

ピルの飲み方・使い方：早乙女智子，3，23.

低用量ピルの副作用と副効用：楠原浩二，3，30.

低用量ピルの認可－助産婦の立場から：清水敬子，3，36.

ピル－その虚像と実像：芦野由利子，3，42.

[座談会]ピル使用者は語る－100パーセント確実な避妊法が望ましい：北村邦夫・中野真理子・松浦幸子・外村理恵・杉村由香里，3，48.

北村先生に聞くピルについての素朴な質問：回答・北村邦夫，3，55.

[4月号]助産婦とコウ・カウンセリング－聴く力を身につけて深い関係をつくる

コウ・カウンセリング総論－人生をよりよく生きるためのシンプルな道具：安積遊歩，4，9.

助産婦がコウ・カウンセリングを自分のものにするということ－幸せな気持ちを多くの助産婦に伝えたい：木村とも子，4，16.

[座談会]コウ・カウンセリングとの出会い：鎌田万里・木村とも子・玉懸多恵子・高橋朝子，4，22.

助産婦の私とコウ・カウンセリング：渡辺明美，4，30.

親を支えるサポートグループ：森田汐生，4，34.

創造的プロセスとしてのカウンセリング：岸良範，4，39.

[5月号]難産のとらえ方と対応

難産とはなにか：鈴木正彦，5，9.

[座談会]難産と異常産は違う－私たちはめったに難産に出会わない：福井トシ子・広瀬綾子・門脇フミ子・大谷タカコ，5，16.

分娩進行からみた難産－フリードマン曲線は役立つか：橋本武次，5，24.

仙骨形態・骨産道と分娩進行：進純郎，5，30.

自然分娩と難産：井上裕美，5，34.

長い経験からとらえた「難産」とその対応－母 毛利種子との一問一答：聞く人・毛利多恵子 答える人：毛利種子，5，38.

難産にならない分娩時のケアを求めて—欧米の文献からみたサポートの効果：戸田律子，5，42.

[6月号]母乳トラブルの解決

産褥入院中の乳房トラブルへの対応：佐藤梅子，6，9.
母乳分泌過多への対応：田中美知子，6，14.
乳腺炎症状への対応：田中美知子，6，17.
母乳分泌不足への対応：伊藤順子，6，22.
陥没・偏平乳頭への対応：朝隈聖子，6，27.
乳頭トラブルへの対応：鮎澤幸枝，6，31.
乳口炎への対応：鮎澤幸枝，6，36
舌癒着症による哺乳障害への対応：永杉さよ子，6，41.
用手乳管開通操作(乳管開通法)：神津トミ子・難波美奈，6，46

新生児の吸吮困難：神津トミ子・真壁文恵，6，48.
低出生体重児と搾乳：鮎澤幸枝，6，50.
母乳分泌に効果的な肩こりマッサージ：永田華千代・瓦林達比古，6，54.

断乳指導と乳房ケア：浦崎貞子，6，61.

[7月号]「助産士」を考えよう

[座談会]「助産士」を考える：米田和美・舩橋恵子・高橋由紀・岡本喜代子・石井美里，7，9.

新しい思想としての「助産士」：山崎裕二，7，18.
「助産士」議論の背景要因に関する研究：石田貞代，7，26.

[対談]「助産士」になりたい：釜英介・中谷信章，7，32.

現代における助産士の意味と将来における助産婦の可能性について：対馬ルリ子，7，38.

羞恥心からみる出産という場：大出春江，7，42.

[座談会]産む人のメリットを中心に：『ぐるーぷ・きりん』とお母さんたち，7，50.

オランダの男性助産師ファン・ダイクさんに聞く：(聞き手)小出久美，7，56.

男子は助産婦になれるか：岡崎基子，7，62.

助産士を容認するにはもっと話し合いを：朝比奈順子，7，65.

青森県における「助産士」に関する意識調査：岩間薫・今千恵子・今千恵，7，68.

[8月号]自由な分娩体位—寝ないお産の達人になる

フリースタイル出産ワークショップ さあ、動いて、技を伝え合おう!!：河合蘭・赤山美智代，8，9.
誌上ワークショップ

① 自由な分娩体位は自然出産の強い味方—助産院のフリースタイル出産：杉山富士子，8，10.

② “フリースタイル助産婦”のすすめ—病院のフリースタイル出産：中根直子，8，16.

③ Let's do it! デモンストレーション/ディスカッション/演習：河合蘭，8，22.

私たちのフリースタイル出産介助の実際：杉山富士子・中根直子，8，27.

① 分娩体位の選び方，8，28.

② 介助の詳細 Q&A，8，30.

③ 医療とフリースタイル出産，8，34.

④ 起きやすいトラブル，8，36.

⑤ 問題があるケースの分娩体位，8，37.

産婦を起こす，8，38.

病院のチームで始めるフリースタイル出産—PL 病院(大阪府)の場合：河合蘭，8，40.

フリースタイル出産に関する文献，8，45.

[9月号]第24回 ICM 大会

第24回 ICM 大会へようこそ：ソーニャ・シューリ
ICM 大会会長，9，9.

第24回 ICM オスロ大会プログラム，9，10.

ICM オスロ大会の概要—参加者それぞれが助産婦であることを強く認識：齋藤いずみ，9，12.

[各国の参加者インタビュー]

日本の助産婦のみなさま，3年後にマニラでお会いしましょう：アリス・サンツ・デ・ラ・ヘンテ，9，20.

助産婦の使命は妊産婦死亡率を下げる—日本助産婦会のスポンサーにより，タンザニアから ICM 大会に参加した助産婦：ステラ・ムパンダ，9，24.

岐路に立つ看護助産婦—助産婦としてのアイデンティティ—とスキルとは：ジョイス・ロバーツ，9，28.
2002 年，ICM 大会は東欧と西欧が会合するウィーンの街で：ドロテア・ループ/クラウディア・シャツハナー，9，32.

世界の助産婦は一つの言葉，一つの理想を求めていかれると実感：ソーニャ・シューリ，9，38.

女性の身近に助産婦を，助産婦の身近に助産婦協会を：ブリット・エイデ，9，42.

学び進めて，太平洋地域の母子保健に尽力：ロザリン・ラパン，9，46.

母親が亡くなるのは悲劇ではなく不当なことである：アン・トンプソン，9，50.

助産婦の悩みと不安をぶつけてもらえる協会づくりをめざして：ニャン・レン，9，56.

[日本人参加者感想記]

変化する出産と助産婦の役割：高橋律子，9，64.

助産婦には世界中に仲間がいる：片岡弥恵子，9，68.

手をつなぐ世界の助産婦たち：野口眞弓，9，73.

多くの刺激を受けて，母子の専門職であることを再認識：小野紀子，9，77.

●カラーグラフ

世界の助産婦のめざすものは一つ，9，4.

●第25回 ICM 大会はフィリピンのマニラで，9，59.

●グラフ：写真でみる ICM 大会—世界の助産婦の知性とパワーが横溢：宮崎雅子，9，60.

●ICM の組織と動向，9，82.

●ICM の助産婦の定義と声明：訳/松本八重子，9，84.

●ミニインタビュー，9，18,27,36,49,54,58,80.

[10月号]1か月健診までの赤ちゃんの成長と生活

1か月までの赤ちゃんの生理と成長・発達—医学的見地から：草川功，10，9.

1 か月までの赤ちゃんの健康と生活—助産婦の立場から：山本詩子，10，14.

わたしの赤ちゃんの成長と生活—お母さんへのインタビュー（本誌）：堀越泰子・藤岡都子・荒井優子，10，20.

新生児訪問の実際—山形県八幡町の行政助産婦の活動：後藤敬子，10，28.

新生児訪問で学んだこと—大学病院からの1 か月ケア：砥石和子・福井トシ子・中村恵子，10，36.

効果的な産褥家庭訪問の確立に向けて—母親99人の調査から：片桐麻州美，10，42.

[11月号]1 か月健診までのお母さんの健康と生活

私の退院後日誌：物井真澄，11，9.

産褥1週間～1 か月の母体の変化と健康：郷久鉦二・佐野敬夫・和田生穂，11，14.

お母さんの小さな疑問，大きな不安をどう受けとめ援助するか：砥石和子・佐藤由紀江・福井トシ子，11，18.

地域から再び病院に。真の援助とケアを考えるわたしの選択：堀口君子，11，24.

核家族・孤立化時代，お父さんの出番です：二宮恒夫，11，28.

産後の家族計画相談の実際：清水敬子，11，36.

わたしの行なっている産褥入院—出産時のかかわりで産後の不安が軽減：小池トモエ，11，41.

母子支援事業はどう機能しているか—厚生省母子保健課課長インタビュー：北井暁子・[聞き手] 加藤尚美，11，46.

[12月号]助産婦と「専門看護師・認定看護師」制度

専門看護師・認定看護師制度の全体像：渡部尚子，12，9.

現場の婦長のとらえる専門看護師・認定看護師—勤務助産婦にとって専門性の突破口になるか：福井トシ子，12，20.

米国の助産婦(NM)と専門看護婦(CNS)の活動：松本八重子，12，28.

日本看護系大学協議会の「母性看護専攻教育課程」カリキュラム案：前原澄子，12，34.

聖路加看護大学に母性看護・助産学 CNS コース来春開講—堀内成子教授インタビュー：堀内成子・[聞き手]松岡恵，12，38.

CNS 的役割を体験して言えること：大久保功子，12，46.

特別記事

11月3日はお産について語る日—「ようこそお産ワールドへ」：きくちさかえ，1，52.

「いいお産の日」参加記

衝撃的な一日だった「いいお産の日」：山本智美，1，58.

身近に感じた「いいお産」：出光直樹，1，60.

先達の努力で開墾はすすむ：杉山次子，1，61.

刺激を受けました。楽しみました：後藤佳江・佐藤洋子，1，62.

山梨県でもやりました！ 11月3日「いいお産の日」：大塚静江，1，65.

ニューヨークの助産婦活動—過去・現在・未来」研修ツアー：[座談会] 新野由子・大井けい子・片岡弥恵子，2，75. [参加記] 塩川美奈子，2，78.

ドロシア・ラングさん聞き書き/新野由子，2，80.

左古かず子さん，尊敬する先輩助産婦難波千枝さんにインタビュー：大江委久子・石井美雄，3，62.

阪神大震災から1年

兵庫医科大学病院 NICU における防災対策と今後の課題：堀内美由紀・高比良法子・森岡嗣雅子，4，46.

再び元気を取り戻すまで，しばし休業：敦賀陽子，4，52.

一步一步前に進んできた産婦人科の足跡：吉永加代子，4，57.

私なりのボランティア活動記：福本泰子，4，61.

緊急報告/平成9年助産婦教育課程，新カリキュラムに変更 中間報告書助産婦関連部分抜粋 厚生省/看護職員の養成に関するカリキュラム等改善検討会，5，48.

レズリー・ページ教授インタビュー/生まれかわる助産婦たち—女性にも助産婦にも支持される英国のグループ診療：[聞き手]本誌[構成]戸田律子，6，66. バース・エデュケイター誕生：戸田律子・山口まり子・松原美和，7，74.

母乳トラブルの解決—さまざまな試み

保冷剤を使用した乳房冷置法の工夫：松本智子・東森優子・森本七重・足立孝子・伊塚弥生，7，78.

乳汁分泌促進のためのツボ療法：立浪たか子・石村朱美・島内敦子，7，84.

乳房うっ積・乳汁うっ滞に対する里芋粉湿布ケア：福井孝子・野津恵美子・池田貴美江・佐々木真由美・奥名晴美，7，88.

[対談]/中間報告書(助産婦課程における)の問題点と運用のしかた 看護職員の養成に関するカリキュラム等改善検討会：岡本喜代子・堀内成子，8，53.

[対談]挑戦を続けるイギリスの助産婦たち：吉村典子・ターナー節子，10，46.

私たちの国際助産婦の日：香川県/JIMON(東京)/徳島県/愛知県，10，54.

[対談]助産婦さんは立ち会いのブロー自分の中の異文化とどうつき合うか：巖谷ナオミ・佐藤由美子，11，52.

確かな一歩から—日本助産婦会「開業助産婦教育長期研修課程」を開始：岡本喜代子，12，53.

自信をもって開業したい「開業助産婦教育長期研修課程」研修生は語る：青柳裕子・更科佳子・熊崎ちずる，12，58.

特別寄稿

「ゆりかご」は助産婦と妊産褥婦の交流広場：田中敬子，1，68。
カンガルーケア，私たちの取り組み：二俣ゆみ子，2，55。
妊娠悪阻のときおこる Wernicke 脳症とは：高橋克幸・鈴木久也・岡村州博，2，63。
アイヌのお産ばあちゃん青木愛子さん逝く：長井博，2，68。
エイズとの出会いの旅—中央アフリカ共和国に徳永瑞子さんを訪ねて：上畑鉄之丞，3，70。
胎児心拍数モニタリングの記録判定は助産婦の仕事か：ターナー節子，4，65。
[アメリカ取材シリーズ①] 母乳相談の国際資格「ラクテーション・コンサルタント」とアメリカ母乳事情：河合蘭，6，74。
受精卵の着床前遺伝子診断の社会倫理的問題点：斎藤有紀子，8，60。
子育てが喜びになる「抱っこ法」のすすめ：坂田美穂子，8，67。
たくさんの方がみえてきた産婦人科外来勤務の1年間：森聖美，10，67。
桶谷式乳房管理法研修センター東京校の教育とその目的：武田一子・岩橋まり子・大平愛子・武市洋美，10，71。
子宮内膜症の女性のケア：宇野澄江・[監修] 加藤治子，11，60。
両性具有者の女性と出会って：安積遊歩，11，66。
ヨーロッパおよび日本における助産婦の「生」へのかかわりの歴史的考察：田母神裕美・尾崎暢希，12，65。
努責といきみ(上)：2 段努責法のすすめ：橋本明，12，74。

クローズ・アップ

広島でも助産婦のネットワークをつくりました/「ゆりかご」の皆さん，1，1。
カンガルーケアで小さな赤ちゃんとお母さんをサポート/聖マリアンナ医大横浜市西部病院周産期センター，2，1。
妊産婦とともに 60 年，往診は車に乗って/難波千枝さん，3，1。
アメリカでナースミッドワيفの資格を取得した/永門洋子さん，4，1。
出産のコツは「待つこと」，助産婦の道一筋 65 年/寺島千尋さん，5，1。
来日した，世界の助産婦のリーダー/レズリー・ページさん，6，1。
2 年間の養成コースを修了。日本で初めて誕生した/バース・エデュケーターのみなさん，7，1。
村民の自宅出産を全面支援。岐阜県高鷲村役場保健婦/

伊藤清美さん，8，1。

ICM 大会は世界の人々へのビジョンをもっている/ローニャ・イレヌ・シュリー ICM 会長，9，1。
再開した桶谷式乳房管理法研修センター東京校第 4 期生/12 人の研修生の皆さん，10，1。
「助産婦さん，応援しています」。厚生省母子保健課新課長に就任した/北井暁子氏，11，1。
開業へ向かって全力ダッシュ!/日本助産婦会「開業助産婦長期研修課程」受講中の皆さん，12，1。

おニューな地球人：きくちさかえ

泣く赤ちゃん，泣けない赤ちゃん，1，4。
21 世紀の大統領，2，4。
命の強さ，3，4。
神々に一番近い人，4，4。
水の中に生まれる，5，4。
赤ちゃんの宇宙的な時間，6，4。
遊放の民，7，4。
神様がくれた仕事，8，4。
楽しく育て，10，4。
へその緒，11，4。
きれいなお母さん好きですか，12，4。

とらうべ

夢が叶うという不思議な体験：堀治喜，1，5。
死ぬまで楽しく勉強を：大社充，2，5。
医療紛争はなぜ多い：川村隆夫，3，5。
地域母子保健サービスは保健婦と助産婦の共働で：大石優子，4，5。
微笑みの原基：計見一雄，5，5。
生涯発達医学に思うこと：牛島廣治，6，5。
インターネットが開く広い世界：丸山知子，7，5。
「出産場所」が変わりつつある：宮崎文子，8，5。
出生前診断をめぐるふたつの現在：玉井真理子，10，5。
第三世界で働くということ：徳永瑞子，11，5。
「お産の学校」講習会終了にあたって：杉山次子，12，5。

ニュース・プラス・ワン：根本悦子

患者本位への転換を迫られる新薬開発の統一基準，1，6。
公的介護保健の導入をなぜ急ぐのか，2，6。
無視されがちな，女性の医療被害，3，6。
優生保護法に改正の動き，4，6。
阪神淡路大震災の復興行政は？，5，6。
新宿駅ホームレスに何が必要か，6，6。
人権尊重の見識を問われる，外国人採用，7，6。
女子割礼の廃絶を求める動き，8，6。
O157 対策で見たこと，10，6。
子どもポルノ輸出や買春で，加害国としての責任自覚

を, 11, 6.
家族に傷つく子どもたち, 12, 6.

お産人探訪

寺島千尋さん/若い人が開業するなら, まず自宅出産から: 藤原美幸, 5, 58.
伊藤清美さん/自宅出産を願う妊婦さんの希望を守りたかった: 河合蘭, 8, 47.

シリーズ仲間と語ろう

海外医療協力の仲間と語る一タイでエイズ・プロジェクトに取り組んでいます: 工藤美美子・釘村千夜子, 5, 65.

私の分娩体験記

自然出産からの贈りもの: 山中容子, 8, 76.

研究・調査・報告

不妊治療後の妊婦の心理: 水谷喜代子・八木由紀子・熊谷香代子・岡野真実・青嵩利優・石井幸子・市川直美・久美京子・田中博子・藤本成美・三浦悦子・渡辺美保・梁善光・武谷雄二, 1, 75.
退院を拒否し続けていた妊婦の不安状況の分析—カプランによる危機の4つの発達段階を用いて: 野澤美江子・新巻真由美・二渡美幸・岡部恵子, 5, 74.
帝王切開手術後の看護について: 服部宜子・佐野桂子・佐藤真紀・奥田恵子・名古路高代・西川日出子, 8, 72.
切迫早産治療中の妊婦に洗髪が及ぼす影響の調査: 小野久実子・鈴木由美子・伊藤和子・大友えつ子, 11, 72.

トピックス

世界の助産婦のリーダー, レズリー・ページ教授来日, 3, 47.
第24回 ICM オスロ大会開催迫る, 4, 76.
第10回日本助産学会, プレコングレス・ミーティング参加記: 江幡芳枝, 6, 82.
第24回 ICM オスロ大会開催される, 8, 81.
「SIDS 家族の会」が2冊目の小冊子を刊行, 12, 81.

BOOKS

女性の立場から出産をとらえる3冊, 3, 61.
『病院で産むあなたヘクスリ漬け出産で泣かないために』

『はたらく女性の妊娠と出産—社会婦人科学的にみた』
『あなたのからだ, あなたの赤ちゃん—アクティブ・パースのすすめ』
女性をめぐる3冊の本, 11, 51.
『PMS(月経前症候群)を知っていますか』
『ピルのわかる本』
『子宮内膜症とのつきあいのかた No3』

読者談話室

オープンな討論の土壌をつくろう: ターナー節子, 1, 85.
赤ちゃんうつぶせ寝への疑問: 堀世紀子, 3, 79.
ICM大会 もう1つの感想, 11, 78.
力強いノルウェーの女性と政治: 橋本富子
感性の時代の到来を実感: 井上博子

りれー随筆

夢もう一度アフリカへ: 土井やすみ, 1, 80.
抱っこ法ありがとう: 坂田美穂子, 2, 84.
見つめる鍋は煮えない: 山本詩子, 3, 82.
文章につづる: 羽田野扶沙子, 4, 72.
母性看護の先生はお母さん: 斉藤ひさ子, 5, 82.
自分を見つめ直して: 岡本雅弥, 6, 86.
課外授業体験記: 瀬ノ口恵美, 7, 92.
私の妊娠大変記: 野田深雪, 8, 82.
信頼される助産婦を目指して: 三浦喜美代, 10, 76.
助産婦との出会い: 池部朋子, 11, 76.
普通の主婦だけど助産婦: 隠田陽子, 12, 82.

Medical Scope: 島田信宏

微小循環と NO(一酸化窒素) と妊娠中毒症の関係, 1, 83.
微小循環と NO(一酸化窒素) と妊娠中毒症の関係, 2, 86.
新生児と NO(一酸化窒素), 2, 87.
横隔膜ヘルニア胎児の出生時呼吸抑制娩出術, 3, 85.
母体血中の胎児細胞診断, 4, 77.
早期発症の妊娠中毒症, 5, 85.
「切迫流産」という診断名, 7, 94.
巨大児の出生前診断, 8, 85.
分娩停止, 10, 79.
妊娠初期の問診で聞く大切なポイント, 11, 83.
リトドリンは早産を止めるか, 12, 87.

私と読書

アメリカの出産介助の主役の変遷をたどる 「Catching Babies」を読んで: 新野由子, 12, 84.